

NEWS RELEASE (2023年2月16日)

告知・取材依頼

## 国際天文学連合シンポジウム「宇宙メーザー」の 鹿児島開催について

報道各社各位

いつも本学の報道に関しては大変お世話になっております。

本年3月19日から31日にかけて、鹿児島大学理工学研究科附属天の川銀河研究センター及び国立天文台水沢 VLBI 観測所との共催にて、鹿児島にて国際天文学連合 (IAU) シンポジウムと関連イベントを開催いたします。天文学に関して全世界的に認知された大きな国際会議を鹿児島で開催するのは初めてです。またシンポジウムに関連付けて、一般市民向けの記念イベントも企画されています。ここに、これらについて情報公開します。

### 【国際天文学連合 (IAU) について】

国際天文学連合 (IAU) は、天文学に関する最も重要な国際機関の1つです。天文学研究の推進に限らず、天文学の視点から人類の諸課題に取り組むべく、天文学者の叡智を集めて様々な施策に取り組んでいます。その IAU は、世界各国に天文学研究とそれに根差した教育や文化活動の普及を狙い、毎年世界の数カ所で開催される国際研究集会を「IAU シンポジウム」(IAUS) として承認し、開催を援助しています。IAUS は、特定研究分野の天文学者が集い、研究成果をまとめ今後の研究のあり方を議論する重要な機会となります。それと同時に、IAUS 開催地域において天文学の普及や国際交流の活性化を図る企画も同時に実施します。

日本の IAU 会員は、2019年3月31日時点で総人数では世界3位ですが、人口100万人あたりでは34位です。天文学の普及や研究者の養成に関しては、まだ伸び代が残っています。そんな日本では、上記のような IAUS や IAU 関連の会合が2、3年に一度の頻度で開催される程度であり、世界的な存在感を引き上げる努力が続けられてきました。

そのような背景の中、この度、国際研究会「宇宙メーザー ～次世代大型事業に向けた『固有運動』～」が第380回 IAUS として認定・助成を受けることになり、2023年3月に鹿児島にて開催される運びとなりました。本シンポジウムは、日本政府観光局が選定する「2022年度国際会議誘致・開催貢献賞『誘致の部』特別賞」を受賞しています。

---

## 【シンポジウムと関連イベントの概要】

本シンポジウムのメインとなる科学セッションは、3月20日(月)から24日(金)にかけてライカ南国ホールで開催します。遠隔参加者も含め、世界29カ国から約170名が参加する予定です。鹿児島県内には、本シンポジウムのテーマである宇宙メーザーに焦点を当てて観測してきた国立天文台 VERA 入来観測局があり、従来から留学生や海外研究者の往来がありました。IAUS の鹿児島誘致成功には、これらの背景があります。科学セッションでは、この分野の研究における国際連携・交流がテーマの1つとして議論される予定です。

上記科学セッションに加えて、3月25日(土)には鹿児島大学稲盛会館にて、一般市民向けの IAUS 鹿児島開催記念講演会が開催します。最近の VERA の活躍や、鹿児島と深く接点を持つ外国籍の研究者による国際交流の楽しさ・大切さについて講演する予定です。また、3月29日から31日にかけて、中学生以上を対象に天文観測実習も企画しています。3月29日(水)には、VERA 入来観測局で見学会がありますが、3年ぶりの一般公開も兼ねています。30日(木)と31日(金)は、鹿児島大学理学部で、小型宇宙電波望遠鏡を自作し、それを使った天の川の観測を行います。

これら一般市民向けの企画の詳細については、後述のホームページをご覧ください、ご確認頂きたいと存じます。

## 【取材・撮影について】

科学セッションに関する取材・撮影は、3月19日(日) 16:00–17:00(それ以降も可能)、及び3月20日(月) 8:30–9:30の時間帯にライカ南国ホールにて承ります。その他一般市民向け企画に関する取材・撮影につきましては、事前にご連絡賜り調整したいと存じます。

今回の IAUS と関連企画の開催を通して、鹿児島大学と一般市民、企画に関わる各種業界関係者との連携がより一層深まることが期待されます。

(※取材の際には、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策をお願いいたします。)



図: IAU シンポジウムのホームページバナー

---

---

【IAU シンポジウムに関する web リンク URL】

<https://iaus-maser2023.jp> (シンポジウム本体、英文)

<https://iaus-maser2023.jp/public-talks-jp/> (シンポジウム鹿児島開催記念市民講演会)

<https://iaus-maser2023.jp/edu-prog-jp/> (シンポジウム鹿児島開催記念電波天文観測実習)

日本政府観光局, 「2022 年度「国際会議誘致・開催貢献賞」の受賞会議が決定!

(2023 年 1 月 27 日発表, [https://www.jnto.go.jp/jpn/news/press\\_releases/20230127.pdf](https://www.jnto.go.jp/jpn/news/press_releases/20230127.pdf))

【お問い合わせ】

今井 裕

(鹿児島大学大学院理工学研究科附属天の川銀河研究センター／総合教育機構共通教育センター)

メール: [hiroimai@km.kagoshima-u.ac.jp](mailto:hiroimai@km.kagoshima-u.ac.jp) 電話(携帯): 090-8865-9867

(※個人情報ですので、第三者への情報流用はご遠慮下さい)